



岐阜北週報

2月 世界理解推進月間

□ 題 字	岡田 一二三	□ 会 長	岡田 一二三	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	安藤 武司	2014-2015
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	谷田 育子	No.1574
		会報委員長	辻 博	15.2.25発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1573 回 例会 2/18 (水) プログラム委員長 次期 山口ガバナー補佐 担当：次期 IM・合同例会 岡田実行委員長	第 1574 回 例会 2/25 (水) 卓話 (6) 私の生業 100万\$ 担当：高橋・榊原	第 1575回 例会 3/4 (水) 慶祝行事・クラブフォーラム(11) 担当：米山奨学委員会

会長挨拶

本日は小椋会員の卓話です。テーマは（司法試験を受験しよう）。

司法試験とは、一般に、裁判官、検察官又は弁護士等になるための国家資格、すなわち法曹資格を付与するための国家試験をいう。国によっては判検弁統一の司法試験が存在しなかったり、司法試験自体が存在しない場合もある。

でありましたが、変更になり7月に開催予定のIMについて実行委員長岡田忍さんより役割分担のお話しが有ります。

今回は臼井会員の誕生日1969年7月8日（火曜日）の新聞をプレゼントします。

【月面着陸の日】

1969年7月20日、アメリカの有人宇宙船アポロ11号は月に接近。司令船コロンビアから切り離された月着陸船イーグルは月面上の「静かの海」に着陸した。アームストロング船長は人類で初めて月面に降り立ち、「これは一人の人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては大きな飛躍だ」との名言を残している。月面着陸の様子はテレビを通じて世界に伝えられ、多くの子どもたちが宇宙飛行士に憧れるきっかけとなった。月面での活動を終えた後、アポロ11号は無事地球に帰還をはたしている。世界的な英雄となったアームストロング船長は2012年8月に死去。アメリカで国葬が営まれた。

会長挨拶 続き

情報処理は既存の情報を加工することによって、より付加価値の高い情報を新たに生み出すことである。情報処理学会設立時に、英語を直訳して誕生した用語である。

一般的に情報処理は、「情報を加工する工程」に対して何らかの情報（データと呼ばれるようなものも含む）を投入し、投入された情報を加工処理し、結果として生み出された付加価値の高い情報を活用するという一連の流れを有する。多くの情報を高速に扱えることから「情報を加工する工程」におけるコンピュータの活用が現代では日常的に見られる。

日本においては、独立行政法人情報処理推進機構（IPA、旧・情報処理振興事業協会）や社団法人情報処理学会（IPSS）などを通じて、情報処理に関する行事や情報処理にかかわる研究成果の発表なども行われている。また、日本には、国家試験として情報処理技術者試験も設けられており、情報処理を担う人材が形成されることの振興が図られている。

日本語では「データ処理」がある。これは大型コンピュータ等によるデータの処理を指して使われた言葉である。情報処理をおこなうシステムを情報処理システムといい、情報科学・情報学・情報工学などがある。

情報処理の例としては、ウィキペディアの編纂も該当し、ボランティアによる情報の集約、インターネット環境によるアクセスの提供、編集という情報の加工処理、次世代への有益な情報を継承していくことでの情報活用への展開な

会長挨拶 続き

どの要素も見られ、広義の情報処理の一例と考えることも可能である。

ロータリーの歴史はどうでしょうか。
青少年活動週間制定、地区幹事、地区会計制度。

出席報告

会員数：32名
出席数：26/32名
出席率：81.25%
欠席者：6名（出席免除3名 90.93%）

ニコニコBOX（敬称略）

若山 和正：誕生日祝って頂き有難う御座います。
以下同文 原尾 勝・辻 博・川崎 賢二
前田 吉彦
小椋 功：今日も元気で

次期 山口ガバナー補佐 談話

第2630地区会議が月一回行われますが、そのつど感じ得ますことは、大事な情報を確実に持ち帰り各クラブにおいて伝える事だと申されております。

ガバナー主催のIM・合同例会は今後のロータリーの向上発展の為大切なことであり、ホスト役として大儀であろうと考えますが、協力して是非成功をと願うところであります。

次期ガバナーよりテーマが発表されました。

IM・合同例会 実行委員長 岡田忍様

2014～2015、RI第2630地区岐阜Aグループガバナー公式訪問IM・合同例会実行委員長の大役をこの度受けました岡田です。

お手許に表紙と共に六枚の資料を配布致しました。この資料を基にご説明いたします。

二枚目にIM・合同例会実行委員会の組織表がそれぞれ全会員の氏名が記入され役割分担してあります、業務内容について明記致してあります。実行委員・相談役・総務統括・運営統括その中には委員長・副委員長・委員・業務内容と書いてあります。

次三枚目は作業・分担表としての内容・責任者・担当者・備考の順に、掲載し詳細が記されています。

次の四枚目は7月18日行われます日に焦点

IM・合同例会 実行委員長 岡田忍様 続き

を合せての月割予定表に合せてIM・と公式訪問に分けてが記入してあります。その作業内容についても書いてあります。

五枚目は当日の講演者の講師プロフィールがあります。今期ロータリークラブは岐阜F2サッカーを応援しようといろいろと企画いたしており、時の人です。身近な地元の人であり多に期待できる楽しみな方です。

最後六枚目は昨年岐阜西ロータリークラブがホストを務めたスケジュール表です。これを見本にいたしたいと思えます。

ここには書かれていませんが、4月19日には招待状を発行いたそうかと思えます。5月からは行動開始せねばと思えます。また、月一回この件に関しての全体会議を致したくご協力のほど、よろしくお願い致します。自分の担当欄を十分に把握いただいてご了承頂きたく存じます。また、グループごとによくご相談いただきたく思えます。

今までにお話いたしました事についてのご質問が御座いましたらお答えいたします。

IM・合同例会に関する説明を終わります。よろしく申し上げます。

次回例会のご案内

第1575回 例会 3月4日（水）
慶祝行事・クラブフォーラム（11）

担当：米山奨学委員会

会報・広報 2月担当 片桐 順一郎